ホッ…と心愛（ここあ）

～このコーナーは、市内で福祉活動をされている方や団体にスポットを当てたインタビューコーナーです～

今回はボランティア大学にもご協力いただいているボランティアグループの中から「手話サークル　松の会」を代表して会長の加藤雄三（ゆうぞう）さんにお話しを伺いました。

Q：「手話サークル　松の会」はどのようにして生まれ、現在はどんな活動をしているサークルですか？

A：松の会は昭和52年4月に設立し、今年で49周年を迎えました。発足当時は、耳の聞こえない子どもをもつ親たちが「手話を学び、わが子とコミュニケーションをとりたい」という思いから集まったのが始まりです。最初は居酒屋で月に1～2回集まる小さな会でしたが、「せっかくならサークルとして続けていこう」という声が上がり、現在の形へと発展してきました。

「松の会」という名前には二つの由来があります。一つは、松の木が多い茅ヶ崎の風景と、当時活動していた福祉会館の周辺に松の木が多くあったこと。もう一つは、松の葉が二本で一組であることから、「ろうの方と会員が二つで一つ」という意味が込められています。

人差し指と中指を伸ばして少し広げたら、指先を頬にあてる「松」の手話を両頬に😊

現在の会員は約40名。30代から60代を中心に、多くの方が仕事と両立しながら参加しています。活動は毎週木曜日の夜、月4回行っており、うち2回はろうの方が講師となる学習会、残りの2回はグループに分かれて行うレクリエーションの時間です。ゲームやDVD鑑賞、「しゅわべりタイム」など、ろうの方会員の区別なく、交流を深めています。学習は真剣に、交流は楽しくわいわいという感じが松の会の雰囲気ですね。

学習会の様子

Q：皆さんが活動に参加したきっかけや、楽しいこと・活動を続けられている理由を教えてください。

A：参加のきっかけはさまざまです。医療や福祉の現場でろうの方と関わる機会があった、仕事で障がい者雇用を担当していた、スポーツや地域活動を通じてろうの方と出会ったなど、どこかでろうの方と接点をもったことをきっかけにしていることが多いようです。

「松の会」の特徴は、いつも複数のろうの方が参加していることです。グループ分けをしても、ろうの方と必ず一緒になり、自然なやり取りが生まれます。また、手話通訳者の会員も多く、初心者にとっても安心して参加できる環境です。「通じた」「伝わった」という経験が、次も参加したいという気持ちにつながっています。

やはり手話は難しいです。でも月2回やっているゲームやクイズをグループのみんなで考えて一緒に楽しむのがいいですね。手話を学習するというのもすごく大事ですが、自分たちで楽しむ、何ができるか考えてその中でろうの方ともおしゃべりができるというのが、やりがいにもつながりますね。ろうの方と皆がコミュニケーションを楽しんでいます。

Q：これから手話を学びたい、サークルに参加してみたい方へメッセージをお願いします。

A：今は動画などでも手話を学べる時代ですが、手話は人と人とをつなぐ「言語」です。実際に顔を合わせ、表情や気持ちを感じながらやり取りをすることで、楽しさや奥深さを実感できます。「松の会」は、経験の有無に関わらず、どなたでも安心して参加できる場所です。どんなきっかけでも構いません。例えばですが、3年前に流行ったドラマ『silent（サイレント）』や私たちの世代だと『オレンジデイズ』『愛していると言ってくれ』とかでも。手話の認知度はあがってきているとは思いますが、手話を知ってもらって興味を持ってもらえればいいなと思います。

「松の会」という名前の由来にもあった、松の葉が二本で一組のように、手話は一人で完結するものではなく、相手がいてこそ成り立つ「言語」であること。言葉を交わし、気持ちを伝えあうコミュニケーションの積み重ねが、人と人をつなぎ、活動を支えてきたのだと感じました。

広報紙「社協ちがさき」へのご感想や、ご意見・ご要望（「ホッ…と心愛」でこんな活動をピックアップしてほしい！等）をお寄せください。

eboshi@shakyo-chigasaki.or.jp

はじめての送迎ボランティア入門講座

日　時　令和8年3月23日（月）13時30分～15時30分

会　場　さがみ農協ビル4階 ボランティアルーム

対　象　普通自動車運転免許をお持ちの方

定　員　20名（先着順）※3月2日（月）8時30分～受付開始

受講料　**無料**

お申し込み方法　①住所②氏名（ふりがな）③年齢④電話番号を明記し、Googleフォーム・TEL・Eメールのいずれかにてお申込みください。

【お問合せ・お申し込み先】

市社協　ボランティアセンター

（8時30分～17時15分 土・日・祝日休み）

茅ヶ崎市新栄町13-44 さがみ農協ビル2階

TEL　0467（85）9650　FAX　0467（85）9651

Eメール:vc@shakyo-chigasaki.or.jp

ケータイからもどうぞ!

車の運転がお好きな方、ボランティア活動に興味をお持ちの方、ご参加お待ちしています！

講座内容

「市社協及びボランティアセンター事業、ボランティア活動について」

市社協、ボランティアセンターのご紹介をします。また、ボランティア活動についての基礎知識をレクチャーします。

「送迎ボランティア活動についての紹介」

市社協で行っている送迎ボランティア活動（ハンディキャブ、個人送迎）の内容や仕組みについてご紹介します。

「利用者からの声」

送迎ボランティア活動は、歩行が困難な高齢者や障害者の方々に必要とされ、喜ばれています。実際に送迎ボランティアのサービスを利用している方から生の声をお聞きします。

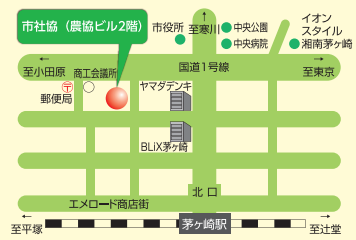
「ボランティア活動体験談」

現在活動していただいている送迎ボランティアさんにお話を伺います。ボランティア活動を通じて得ているやりがいや、活動にあたって注意している点などをお話していただきます。

「ハンディキャブ操作方法の体験」

ハンディキャブ車（車椅子仕様車）の操作方法や、実際に車いすに乗って乗車します（運転はしません）。

車椅子仕様車と活動の様子



あたたかいご支援をありがとうございました

いただいたご寄附は、ボランティアグループ・当事者団体の活動支援等、本会の行う地域福祉事業の充実に活用させていただきます。どうもありがとうございました。

寄附者ご芳名（敬称略）

受領期間：令和7年9月1日～令和8年1月15日

▼小松澤美千代
▼平和町公園愛護会
▼鶴嶺西地区民生委員児童委員協議会
▼神奈川県自転車商協同組合
▼鶴嶺東地区民生委員児童委員協議会
▼坂本弘子
▼渡邉多茂夫
▼JAさがみさわやか倶楽部茅ヶ崎地区
▼骨董さくらい
▼一般財団法人光之村
▼株式会社梅田モーターズ
▼有限会社茅ヶ崎バンテック
▼湘南スウィングジャズオーケストラ
▼ムーンスターズジュニアスポーツクラブ
▼さがみ農業協同組合茅ヶ崎市温室園芸組合
ほか匿名4名

ご寄附は、市社協にて随時受付をしております。

▼窓口での受付

受付時間：8時30分～17時15分（土日・祝日・年末年始を除く）

※窓口への来所が難しい方は、本会が受け取りに伺います。事前にお電話やFAX、Eメールにてご相談ください。受付時間は、窓口での受付と同様です。

▼口座へお振込み

【振込先】湘南信用金庫　茅ヶ崎営業部（普）4134906

社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉協議会（シャカイフクシホウジン チガサキシシャカイフクシキョウギカイ）

会長（カイチョウ）　水島静夫（ミズシマシズオ）

※お振込みを確認した後、本会より領収証及びお礼状をお送りいたしますので、必ず事前にお電話やFAX、Eメールにてお名前（ふりがな）、ご住所及びご連絡先、お名前公表の可否をご連絡ください。

※寄附者の方々は、本会広報紙でご紹介させていただきます（公表不可の場合は匿名とさせていただきます）。

※お手数ですが、振込手数料はご負担ください。